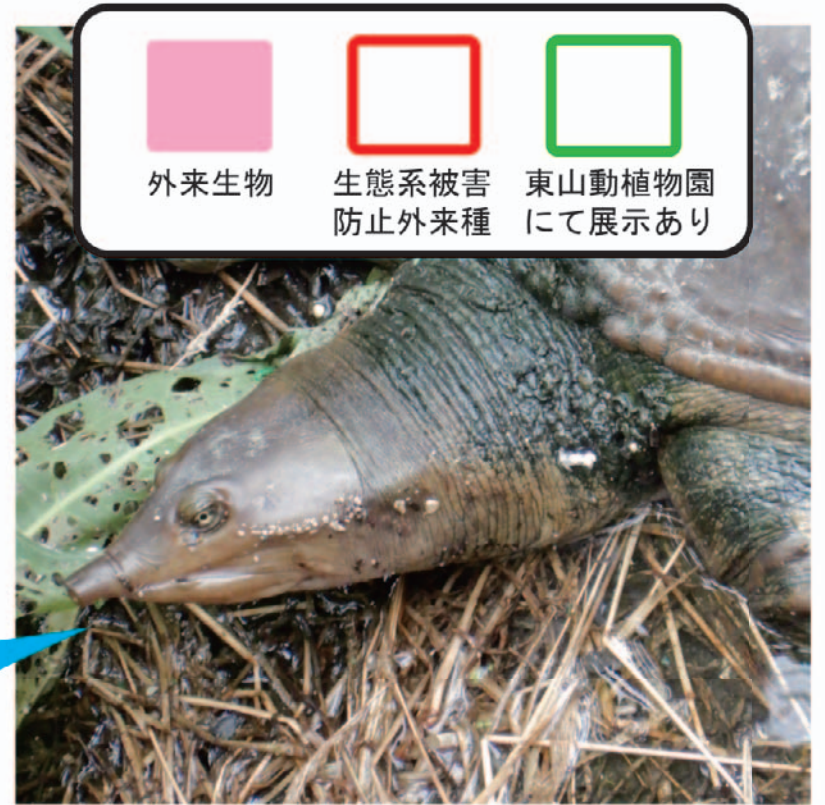


捨てられたペット達

昭和期に、縁日等でペットとして売られていた通称「ミドリガメ（ミシシippアカミミガメ）」は、成長とともに飼いきれなくなり日本全国で放棄され、定着し、在来の生物環境に影響を及ぼしています。

堀川では未だに時折、遺棄されたペットであろう、は虫類や魚類が確認されます。



「飼えぬなら 買ってはダメよ 外来種
育ってからも 放棄しないで」

昔は、可愛がってくれたのになあ…
今更、自活しろって放棄されても、
無理があるよなあ…周りにも迷惑かけるし…



アメリカスツポン
2018年夏 確認
その後 死亡を確認



アロワナの仲間
2013年確認
現在は確認されていない



ミシシippアカミミガメ
昭和期より定着 堀川
全域で生息



ガ어의仲間
2012・2014年確認
現在は確認されていない



ワニガメ 2009年 2匹
確認・市により捕獲。現在
は確認されていない

～生態系被害防止外来種リストについて～
国（環境省・農林水産省）が、生態系や人の生命・身体・農林水産業に被害を及ぼしたり、そのおそれがあるものを選んだ外来種リスト。

選ばれた外来種の対策方針について、総合対策外来種（緊急対策外来種・重点対策外来種・その他の総合的外来種）、定着予防外来種（侵入予防外来種・その他の定着予防外来種）、産業管理外来種に区分されます。